

高校1年 学年通信 No.10

2018年12月21日

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。また、平素は学校活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

本日で二学期が終了いたします。行事がたくさんあった今学期は、成長するチャンスがたくさんありました。体育大会で一致団結して応援する姿、文化祭で教室イベントの準備を協力して行う姿など、行事を通じて成長する姿は非常に頼もしく見えました。冬休みが明けると仕上げの三学期です。高校一年生の総まとめとして、学習面はもちろん自分の将来の目標設定にも意識を高めていってほしいと思います。

三者面談

12月15日(土)から、三者面談を行いました。寒い中、足をお運びいただきましてありがとうございました。十分な時間はとれませんでした。有意義な時間を過ごせたのではないかと考えております。一部日程変更があったご家庭は、来週の実施となります。

さて、今回の三者面談では新たな取り組みとして「生徒自身による自己分析プレゼンテーション」の時間を取りました。今回のプレゼンでは、



生徒自身が自分自身の自己分析と振り返りをすることができるようになる

ことを、主な目的としておりました。

入試改革においては、学力の三要素(※)のうち“主体性”をアピールするツールとしてポートフォリオの提出が予定されております。振り返りを蓄積するポートフォリオでは、

- ・**学びを振り返って自分で説明できること**
- ・**自分でどう変化したかを振り返ること**

が大切になります。自分自身の学校生活を振り返り、自分の言葉で語ることで、より深い振り返りができるのではないかと考えています。実際に今回のプレゼンで、こちらの想像を超える自己分析や取り組みをしている生徒もたくさん見られました。どうしても偏差値などの数字に目が行きがちですが、単に成績が上がった下がっただけではなく、「なぜ上がったのか(下がったのか)」というプロセスに注目することで次の対策にもつながりますし、自分自身で成長を感じることができれば、モチベーションアップにもつながるはずです。まだまだ成長途中です。良い振り返りをして、成長スピードを上げていくことを期待しています。

※学力の三要素 ・知識、技能 ・思考力、表現力、判断力 ・主体的に学ぶ態度(学びに向かう力)

GPS-Academic の受験について

12月17日(月)に GPS-Academic (Global Proficiency Skills program)を受験しました。

GPS-Academic とは、「問題を解決する力」の現状を「思考力」「姿勢・態度」「経験」の観点で確認するアセスメントです。

答えが一つではない問いに対して、協調的に問題発見・解決を行うためには、「批判的思考力」「協働的思考力」「創造的思考力」といった3つの思考力を総合的に発揮していくことが欠かせません。

さらに、問題解決に向かう「姿勢・態度」や、学校生活における様々な「経験」の積み重ねは、問題を解決する力の向上のために大切な要素です。特に、学生生活を通して質量と共に多くの「経験」を積み上げて問題解決の力を磨くことで、「姿勢・態度」をより引き出し、「思考力」を鍛えることにつながります。

(ベネッセ HP より一部改)

キャリア甲子園 (総合学習) 書類審査結果

課題探究の一環として取り組んできましたキャリア甲子園の書類審査の結果がでました。全国で903チームの本エントリーのうち、本校から5チームが書類審査を通過し次のプレゼン動画審査に進みました。

- 2組 班名: EAC (東京電力)
- 5組 班名: マッスルパワー (CCC)
- 7組 班名: OHAYO (ZOZO)
班名: 正接サークル (自民党)
班名: Rev. (東京電力)

次のプレゼン動画審査を通過すると、いよいよ東京で行われる準決勝になります。動画審査の結果を楽しみにしています。

進路カフェ

進路カフェとは、現役の京都大学生・国立大医学部生を学校に招き、学習相談を行う企画です。当日は京都大学医学部、理学部から各1名、神戸大学医学部から1名、計3名の大学生に来ていただきました。高1からは8名の生徒が参加しました。内容は、

- ・難関校の受験についてのガイダンス
- ・数学の事前課題をもとにした解説授業
- ・勉強や大学についての座談会

それぞれの話にたいへん刺激を受けたようで、最後の座談会が終わった後も大学生に質問を受けている生徒の姿が印象的でした。

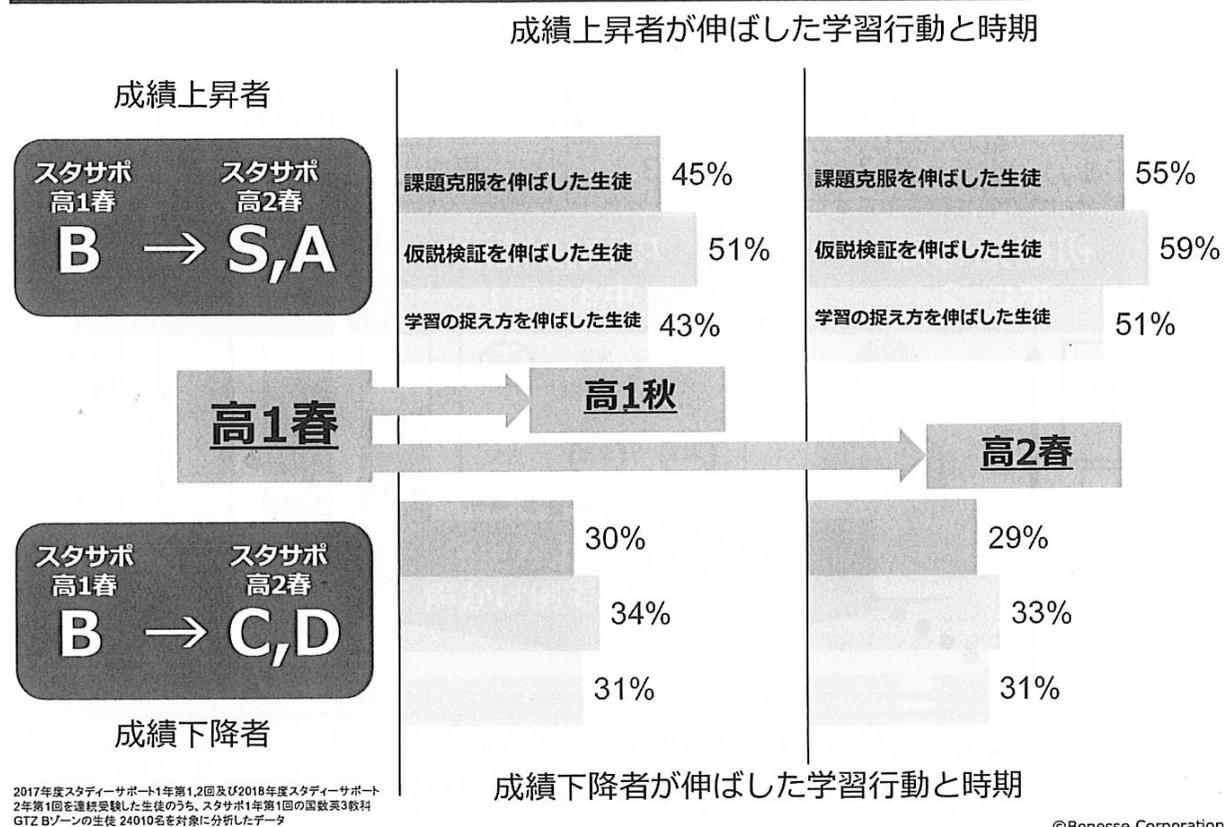


裏に続く

高1 三学期で意識してほしいこと

前号では高校1年生のうちに必ず身につけなければならないこととして、「**毎日の学習習慣の定着**」を提示しました。

以下の資料は、高校生になってから伸び始める生徒の特徴を示したものです。



毎日の学習習慣の定着ができていれば、次の段階として求められるのは「学習の質」の向上です。学習の質とは、**学習をどのように捉える**かということです。

具体的には、

- 習ったこと同士の関連をつかむ(教科の学習はつながっていることを理解する)
- 何が分かっていないか確かめながら勉強する(客観的に自己分析できる)
- 考え方があっていなかが大変だと認識する(知識をどう活用するか)
- 間違えた問題は後からでも解き方を調べる(学習の積み残しをしない)

といったことが、日々の取り組みのなかで意識できているかということです。実力を上げるためには、この高校1年生の土台作りが非常に大切になってきます。自分の将来に向けての一步を確実に進めてもらいたいと願っています。

本日の配布物

1. 成績通知表 クラス平均点(2・3組は同一)の6割未満が欠点となります。科目の枠の下に*がついている科目が欠点です。
2. 考查成績表(2学期期末)
3. 学年通信
4. 2学期会計報告
 - *1. ~4. は封筒に入れて持ちかえらせます。
5. 冬休みの心得
6. 人権通信「青空」
7. 冬休み課題一覧
8. 3学期行事予定

今後の主な予定

- | | |
|----------|---|
| 1月 8日(火) | 始業式 |
| 9日(水) | スタディサプリ到達度テスト(英数国) 午後:HR |
| 17日(木) | 進研記述模試 |
| 21日(月) | 企業見学(上野製薬) *希望者 |
| 26日(土) | 先輩を囲む会 |
| 2月 6日(水) | 全統記述模試 |
| 22日(金) | 後期考查 |
| 3月 4日(月) | 学年末考查 |
| ~8日(金) | |
| 13日(水) | 神戸大学オープンキャンパス(文系学部) *希望者 |
| 14日(木) | 登校日 |
| 15日(金) | 特別文化講演会 <small>おおむら さとし</small> 大村 智 先生(2015年ノーベル生理学・医学賞受賞) |
| 20日(水) | 終業式 |

高校生になってから伸び始める生徒の約半数は、
高1春から高2春にかけて学習の質が高まっている

ことが読み取れます。

